

2019年度 株 主 通 信

2019年1月1日～2019年12月31日
BUSINESS REPORT 2019

すべての革新は患者さんのために

中外製薬株式会社

証券コード 4519

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2019年度(2019年1月1日から2019年12月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

当社は、2020年3月30日開催の第109回定時株主総会ならびに取締役会において、小坂達朗が代表取締役会長最高経営責任者、奥田修が代表取締役社長最高執行責任者となる新経営体制を発足いたしました。引き続き一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月



代表取締役会長
最高経営責任者

小坂 達朗

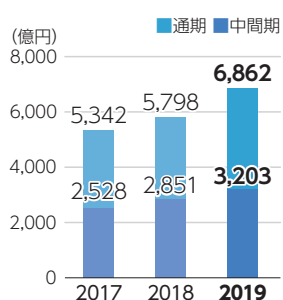


代表取締役社長
最高執行責任者

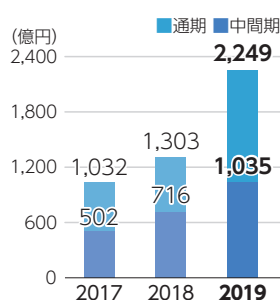
奥田 修

Core実績連結財務ハイライト(2019年1月1日～2019年12月31日)

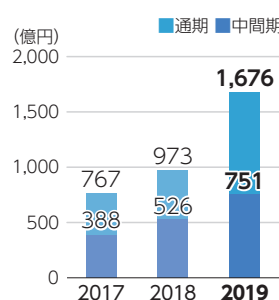
売上収益 6,862億円
(前年同期比 18.4%増)▲



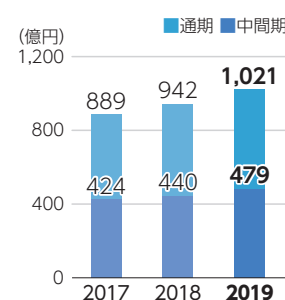
営業利益 2,249億円
(前年同期比 72.6%増)▲



当期利益 1,676億円
(前年同期比 72.3%増)▲



研究開発費 1,021億円
(前年同期比 8.4%増)▲



▶ より詳細な業績の情報は、当社のIRサイト <https://www.chugai-pharm.co.jp/ir> をご覧ください。

中外製薬 IR

検索

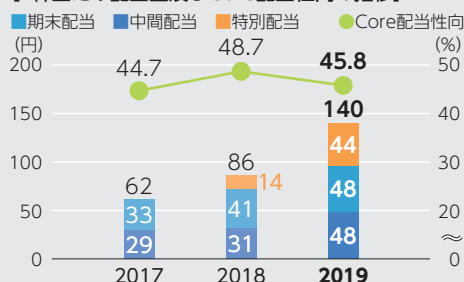
2019年12月期期末配当について

戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案したうえで、Core EPS対比平均して50%の配当性向を目標に、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを目標といたします。2020年3月30日開催の株主総会において、期末配当の実施につき、次のとおり決議いたしました。

期末配当金

1株につき92円

[1株当たり配当金及びCore配当性向の推移]



新たな成長ステージを目指す ヘルスケア産業の トッピノベーター

代表取締役会長
最高経営責任者
小坂 達朗



新製品の市場浸透が寄与し、大幅増収・増益 ヘムライブラ関連のロイヤルティ等収入が拡大

2019年度は、製商品売上高が国内・海外ともに伸長し5,889億円(前年同期比11.6%増)、また、**ロイヤルティ**^{※1}及び**プロフィットシェア収入**^{※2}においてもヘムライブラの堅調な市場浸透を受けて765億円(同217.4%増)と双方とも大きく増加しました。その結果、連結業績(**Core実績**^{※3}、以下同)は、売上収益6,862億円(同18.4%増)、営業利益2,249億円(同72.6%増)、当期利益1,676億円(同72.3%増)と大幅な増収・増益を果し、いずれも過去最高を3期連続で更新しました。

このうち、国内製商品の売上高は、がん領域では「パージェタ」や新製品「テセントリク」、骨・関節領域の主力品「アクテムラ」「エディロール」が堅調に推移したことに加え、その他領域の新製品「ヘムライブラ」の順調な市場浸透が寄与し、4,376億円(同9.4%増)となりました。

また、海外製商品の売上高は、「アクテムラ」と「アレセンサ」のロシュ向け輸出が大きく増加したことにより、1,513億円(同18.3%増)に拡大しました。

「IBI 21」完遂を目指し、成長ドライバーの価値最大化 とともに次世代の成長機会を創出

3か年中期経営計画「IBI 21」の2年目となる2020年度は、引き続き増収・増益を維持しつつ、「IBI 21」の完遂に向けて、成長ドライバーの価値最大化と次世代の成長機会創出に集中し、中期の持続的成長を見据えた事業基盤を構築してまいります。

本年度の見通しとして、薬価改定、バイオシミラーによる影

響、ジェネリックの上市を勘案し、国内の売上収益はマイナス5.9%と予想しております。しかしながら、全体としては、好調な海外現地売上を背景としたヘムライブラ関連収入の大幅な増加などにより、4期連続で過去最高の増収増益を予想しております。

こうした2019年度の実績及び今後の業績拡大見通しを反映し、「IBI 21」の計量見通しについて、Core EPSの年平均成長率を「high single digit」から「30%前後」へと上方修正いたしました。年間配当につきましては、本年7月1日に予定しております株式分割を考慮しない場合の額では、1株当たり150円を予想しております。また、戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案した上で、新たな方針として、Core EPS対比平均して50%としていた配当性向を45%とさせていただき、引き続き安定的な配当を行いたいと考えております。

なお、「IBI 21」の完遂に向け、私たちを取り巻く経営環境や当社の機会、リスクなどを十分に踏まえた上で2020年における4つの重点方針を策定しておりますが、こちらにつきましては、本誌の特集「中期経営計画 IBI 21」をご覧ください。

株主の皆様におかれましては、当社が目指す「ヘルスケア産業のトッピノベーター」の実現にご期待いただき、長きにわたりご支援を賜りますようお願い申し上げます。

✓ 用語解説

- ※1 **ロイヤルティ** …知的財産権等の利用に対する対価。
- ※2 **プロフィットシェア収入** …ロシュと共同で営業活動を行う地域(英・仏・独等)における利益を、ロシュと折半して得られる収入。
- ※3 **Core実績** …当社事業の核(コア)である医薬品事業から発生する経常的な収益性を管理するための指標。IFRS(国際会計基準)実績から、当社が非経常的と捉える事象に係る損益等を除いたもの。

2019年度トピックス

2月 | 第1回 日本オープンイノベーション大賞「基礎研究段階からの産学共創 ～組織対組織の連携～」で大阪大学、大塚製薬、ダイキン工業とともに、文部科学大臣賞を受賞
| 「日経アニュアルリポートアワード2018」にて準グランプリを受賞

7月 | GPIFが採用したすべてのESG投資指数の構成銘柄に継続選定

9月 | 社会的責任投資指数「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」の構成銘柄に2年連続5回目の選定
| 在宅福祉移送サービスカーの寄贈

11月 | 第7回WICIジャパン
| 「統合報告優秀企業賞」を受賞

12月 | 患者さん・一般の方向けウェブサイト
| 「おしえて がんゲノム医療」が第7回Webグランプリで「浅川賞 グランプリ」を受賞



中期経営計画「IBI 21」 2020年4つの重点方針

中期経営計画「IBI 21」達成に向けて、初年度は3年連続で売上収益・営業利益ともに過去最高を達成し、順調なスタートを切ることができました。

「IBI 21」の各戦略は計画通りの進捗となっております。

2020年は中長期の持続的成長を見据えた事業基盤を構築して、増収・増益を想定し、更なる成長を見据えた事業と先行投資に着手してより強化を図る一年にしたいと考えております。

そのため当社事業に関わる社会のトレンドや機会、リスクなどを十分に踏まえ、**2020年の重点方針を4つ**決めました。

IBI 21

2019年12月期 → 2021年12月期

2020年4つの重点方針

1 成長ドライバーの価値最大化

ヘムライブラ

更なる市場浸透

テセントリク

適応追加によるシェア拡大

サトラリズマブ

日米欧での承認取得、早期市場浸透

2 次世代成長機会の連続創出

中分子プロジェクト

フェーズ1開始に向けた準備

抗体プロジェクト

スイッチ抗体フェーズ1開始

ネモリズマブ^{※1}

国内申請(AD)、海外フェーズ3開始(PN)

Crovalimab/SKY59

グローバルフェーズ3(PNH^{※2})開始

3 個別化医療高度化・ デジタル活用基盤の構築

FoundationOne Liquid 申請

AI創薬の推進と
デジタル人財の獲得・育成

外部パートナーとのコラボ加速

4 抜本的な構造改革実行・ Sustainable 基盤強化

新人事制度の導入・運用徹底

ESG 評価の更なる向上

これら4つの重点方針に基づき、IBI 21完遂に向け、

2020年は中長期の持続的成長を見据えた事業基盤を構築・強化する一年といたします。

※1 ネモリズマブ…アトピー性皮膚炎(AD) (国内:マルホ社、海外:ガルデルマ社)、結節性痒疹(PN) (海外:ガルデルマ社)を予定適応症として開発

※2 PNH…発作性夜間ヘモグロビン尿症

株式分割のお知らせ

当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げ、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性を高めることで投資家層の拡大を図ることを目的として普通株式1株を3株に分割いたします。

2020年6月30日(火)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

効力発生日
2020年7月1日(水)

〈 今回の分割イメージ 〉

※株価は架空の金額です。

2020年6月30日まで 〈 分割前 〉	→	2020年7月1日以降 〈 分割後 〉
100株 12,000円*	→	100株 4,000円*
		100株 4,000円*
		100株 4,000円*

IRニュース

登録受付中

ニュース
リリース
決算情報
IRイベントや
各種お知らせ
など



こちらから
サイトに簡単アクセス



登録していただいた皆様に、中外製薬のIR情報をいち早くお届けします。

コーポレートサイト

<https://www.chugai-pharm.co.jp/index.html>



株主・投資家の皆さま

<https://www.chugai-pharm.co.jp/ir/index.html>



「IRニュースメール登録」を
クリック

中外製薬 IR 検索



「同意する」を
クリック

「IRニュースメール新規登録」を
クリック

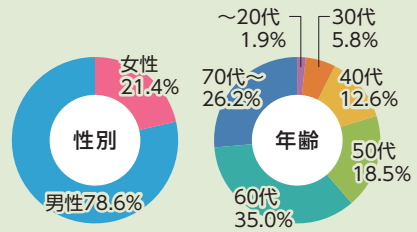


メールアドレスを
2ヶ所に入力してから
「登録」ボタンをクリック

株主様アンケート 集計結果

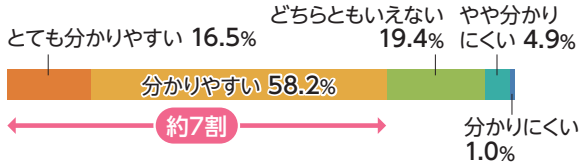
▶実施期間：2019年8月29日～9月30日
▶返信数：103通

2019年度中間期 株主通信に同封させていただいたアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。いただきましたご意見の一部をご紹介します。皆様からの貴重なご意見を活かし、IR活動のさらなる充実に努めてまいります。

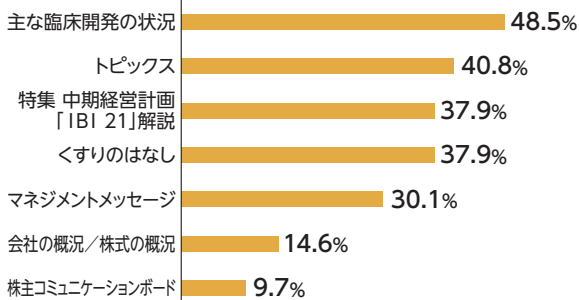


▶株主通信について

【株主通信の評価】



【株主通信で興味を持った記事(複数回答)】



【いただいたご意見・ご感想】



株主様

全般にグラフや写真を多用して分かりやすくしてほしい。

できるだけ視覚的にも分かりやすい構成に努めておりますが、誌面サイズの制約からグラフや写真の掲載が難しい面もございます。当社ウェブサイトでは、写真・動画などを視聴できますので、併せてご利用ください。



中外製薬



株主様

アンケートで性別を男女からしか選べないのは時代にそぐわない。

本年3月30日付株主総会アンケートより、性別の項目について、3つの選択肢(男性・女性・回答しない)から選べるようにしておりますので、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。



中外製薬



くすりのはなし 18



日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、もっとくすりを知りたい時についてです。

もっとくすりを知りたい時は

▶詳しくはウェブサイトをご覧ください

中外製薬 からだとくすりのはなし

検索

医師・薬剤師に相談

診察の時や薬を受けとる時に、医師や薬剤師から薬についての説明を受けることが原則とされています。薬についてわからないことや不安なこと、もっと詳しく知りたいことがある時には、遠慮せずに相談しましょう。「くすりの説明書」や「おくすり手帳」などをもとにするなど、それぞれの患者さんに合わせた説明を受けるようにしましょう。



製薬会社の相談窓口

「くすりの説明書」や「おくすり手帳」には製品名、製造販売会社名が記されているので、それをもとに製薬会社に問い合わせる方法もあります。多く



の製薬会社では、インターネットのWebサイトで薬に関する情報の提供を行っているので、参考にすることができます。

公的機関のWebサイト

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構などの公的機関のWebサイトでも薬に関する情報が公開されています。また、医師などの専門家を対象とした医薬品添付文書も見ることができますが、専門用語で解説されていますのでわからない点は医師・薬剤師にたずねましょう。

注意事項

専門家向けの情報をもとに、自己判断で薬をやめたり使用方法を変えたりしてはいけません。薬は適正に使用されてこそ効果があるものです。その情報が患者さん本人に適しているとは限らないので、必ず医師・薬剤師に相談しましょう。

会社の概況／株式の概況 (2019年12月31日現在)

会社概要

会社設立	1943年(昭和18年)3月8日
創業	1925年(大正14年)3月10日
資本金	73,201,755,723円
従業員数	7,394名(連結)
本店	東京都北区浮間五丁目5番1号
本社事務所	東京都中央区日本橋室町 二丁目1番1号

役員(2020年3月30日現在)

取締役

代表取締役会長	小坂 達朗
代表取締役副会長	上野 幹夫
代表取締役社長	奥田 修
社外取締役	奥 正之
社外取締役	一丸 陽一郎
社外取締役	桃井 眞里子
取締役	クリストフ・フランツ
取締役	ウィリアム・エヌ・アンダーソン
取締役	ジェイムス・エイチ・サブリエ

監査役

常勤監査役	富樫 守
常勤監査役	佐藤 篤史
社外監査役	二村 隆章
社外監査役	前田 裕子
社外監査役	増田 健一

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
配当金	期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日 中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日
公告	電子公告により行います。 ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
1単元の株式数	100株

株式状況

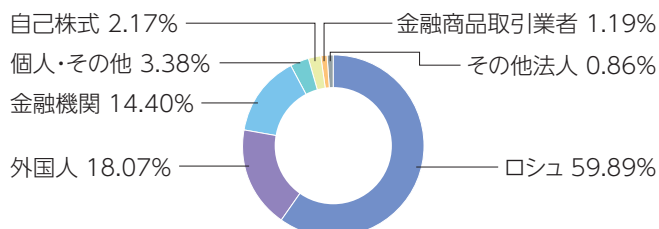
発行可能株式総数	799,805,050株
発行済株式の総数	559,685,889株
株主数	19,752名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ROCHE HOLDING LTD	335,223	61.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	30,258	5.52
JP MORGAN CHASE BANK 380055	16,388	2.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,075	2.93
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	10,537	1.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	4,756	0.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,230	0.77
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	3,998	0.73
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,795	0.69
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	3,528	0.64

※当社は自己株式12,162千株を保有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めておりません。
※上記の「持株比率」は、発行済株式の総数から自己株式の数を控除して計算しております。
※上記の「株主名」は、株式会社証券保管振替機構から通知された「総株主通知」に基づき記載しております。

株式分布状況



株主名簿管理人

特別口座の 口座管理機関 (同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京

単元未満株式買取・買増請求制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主様は、是非買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。なお、お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行(TEL.0120-232-711)にお申し出ください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOC
インキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



すべての革新は患者さんのために



中外製薬株式会社

Roche ロシュ グループ

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
TEL.03(3281)6611 (代表)